

IBM Watson Data Platform Plan

本「サービス記述書」は IBM がお客様に提供する「クラウド・サービス」について規定するものです。お客様とは、会社、その許可ユーザーおよび「クラウド・サービス」の受領者を意味します。適用される「見積書」および「証書 (PoE)」は、別個の「取引文書」として提供されます。

1. クラウド・サービス

お客様は、お客様の「クラウド・サービス」使用許諾に相当する金額を上限に、記載されたサービスの組み合わせを導入できます。

IBM Watson Data Platform Plan Standard は、下記のデータ・サービスおよび分析サービスへのアクセスをお客様に提供します。

a. IBM Analytics for Apache Spark

ビルトインの機械学習、統合されたノートブック・サービスおよび共通データ・ソースのコネクターを備えた Apache Spark サービス

- IBM Analytics for Apache Spark Reserved Enterprise

b. IBM BigInsights on Cloud

Apache Hadoop 開発の Platform as a Service

- IBM Open Platform with Apache Spark and Apache Hadoop on Cloud Small Data Node
- IBM Open Platform with Apache Spark and Apache Hadoop on Cloud Medium Data Node
- IBM Open Platform with Apache Spark and Apache Hadoop on Cloud Large Data Node
- IBM Open Platform with Apache Spark and Apache Hadoop on Cloud Small Management Node
- IBM Open Platform with Apache Spark and Apache Hadoop on Cloud Medium Management Node
- IBM Open Platform with Apache Spark and Apache Hadoop on Cloud Large Management Node
- IBM BigInsights on Cloud

c. IBM Bluemix Lift

オンプレミスのデータセンターから IBM Bluemix クラウド・データ・プロパティへ速やかに、安全に、信頼できる方法でデータベースを移行

- IBM Bluemix Lift Subscription One Data Target Unlimited Inbound Data

d. IBM Compose

Web アプリケーションおよびモバイル・アプリケーションを完全に管理され、厳選されたオープン・ソース・データベース上で、統合された Database as a Platform サービスと共に実行します。

- IBM Compose Enterprise Transactional for Softlayer
- IBM Compose Enterprise Large Transactional for Softlayer
- IBM Compose Enterprise Transactional for AWS
- IBM Compose Enterprise Large Transactional for AWS

e. IBM Cloudant

クラウド向けに構築された NoSQL データベース・プラットフォーム

- IBM Cloudant Dedicated SMB Node
- IBM Cloudant Bare Metal Node
- IBM Cloudant Virtual Machine Node
- IBM Cloudant Dedicated I2 Virtualized Node

f. **IBM dashDB**

分析専用のクラウド・データウェアハウス

- IBM dashDB Enterprise 64.1 Virtual Machine
- IBM dashDB Enterprise 256.4 Bare Metal
- IBM dashDB Enterprise MPP 4TB Bare Metal
- IBM dashDB Enterprise for Transactionas 12.128.1400
- IBM dashDB Enterprise for Transactionas 2.8.500
- IBM dashDB Enterprise MPP 32.244.1400 for AWS

g. **IBM Bluemix Data Connect**

開発者および IT アーキテクト向けのセルフサービスによるデータの作成とデータ移動サービス

- IBM Bluemix Data Connect Personal
- IBM Bluemix Data Connect Professional
- IBM Bluemix Data Connect Enterprise

h. **IBM Streaming Analytics**

リアルタイム・データ・ソースからのデータ受信時に、そのデータを取り込み、分析し、モニターし、関連付け

- IBM Streaming Analytics Standard Plan

本「クラウド・サービス」は、個人情報またはセンシティブ個人情報などの規制対象コンテンツに関する特定のセキュリティ要件に則して設計されているものではありません。お客様は、お客様が「クラウド・サービス」に関連して使用するコンテンツのタイプについて、本「クラウド・サービス」がお客様のニーズを満たすものかどうか判断する責任を負います。

1.1 **IBM DataFirst Watson Data Platform Plan Advisory Workshop**

IBM DataFirst Bluemix Data and Analytics Plan Advisory Workshop は「クラウド・サービス」内に含まれます。このワークショップには、サービス概要、時期の見直し、マイルストーン、日付、お客様のリソース・コミットメント、ユース・ケースの確定、データ移行と継続データのソース要件に関する調査、サイジングの完成、要件の調査、プロビジョニング・フォームおよび、「クラウド・サービス」のプロビジョニング全体に関するお客様による再検証と確認が含まれます。お客様は、ワークショップの完了前に、あらゆる必要なプロビジョニング・フォームを IBM に提供する必要があります。

ワークショップには、お客様の施設におけるオンサイト・アクティビティと、リモートで提供されるアクティビティの組み合わせが含まれます。こうしたアクティビティのすべては合計で 40 時間を超えません。ワークショップは、すべての時間数が使用されたか否かに関わらず、「クラウド・サービス」の使用許諾の購入日から 60 暦日で終了します。

オンサイト・アクティビティに対するお客様の責任

IBM の成果は、以下に記載された義務のお客様による管理および遂行 (IBM に無償で提供) によって異なります。当該義務の遂行の遅延は、Cloud が「クラウド・サービス」をプロビジョンする能力に影響を及ぼす可能性があります。お客様は以下を行うものとします。

- ワークショップが実施されるお客様の施設の住所と教室の詳細を IBM に提供する。
- 適切な部屋を提供する。これには、適切な数のコンセント、オーバーヘッド・プロジェクターおよびホワイトボード、あるいはフリップチャート、必要なシステムや環境への接続 (必要に応じてインターネット接続を含みます。) が含まれます。
- 該当する場合には、安全なアクセス、適したオフィス・スペース、消耗品、備品、インターネットへの高速接続、およびお客様の施設で作業する IBM の要員のためのその他の設備を提供する。
- お客様の敷地においては IBM が所有するすべてのハードウェアとソフトウェアのセキュア・ストレージに対して責任を負い、すべての部屋が常時施錠されていることを確認する。

2. オプションの使用許諾

2.1 IBM Watson Data Platform Plan Standard Add-On

お客様は、第 1 条に記載されたデータ・サービスおよび分析サービスをさらに展開する能力を提供する、IBM Watson Data Platform Plan Standard Add-On のサブスクリプションを購入できます。

3. セキュリティーの内容

本「クラウド・サービス」は、IBM の「IBM SaaS」に関する「Data Security and Privacy Principles」(<http://www.ibm.com/cloud/data-security> で入手可能) および本セクションの追加条件に従うものとします。IBM の「Data Security and Privacy Principles」が変更される場合であっても、それにより「クラウド・サービス」のセキュリティーのレベルが低下することはありません。

4. テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポートは、オンライン・フォームおよびオンライン問題報告システムを介して提供されます。IBM は、テクニカル・サポートの連絡先情報ならびにその他情報およびプロセスを規定する IBM Software as a Service Support Handbook を提供します。テクニカル・サポートは「クラウド・サービス」と共に提供されるものであり、別個のオフアリングとして提供されるものではありません。

重要度	重要度の定義	サポート時間内の 目標応答時間	対象応答時間
1	重大な事業影響/サービス・ダウン 事業上の重要な機能が作動不能である、または重要なインターフェースが機能しない状態。これは通常実稼働環境に適用され、サービスにアクセスできないことによって業務に重大な影響が生じることを示します。この状況は、即時に解決する必要があります。 重要度 1 の問題の場合、お客様には、1 日 24 時間 週 7 日、IBM が問題を診断するのを支援することが求められます。かかる支援ができない場合には、問題は重要度 2 にダウングレードされます。	1 時間以内	1 日 24 時間 週 7 日
2	著しい事業影響 利用中にサービスのフィーチャーまたは機能が著しく制限されているか、お客様が事業の最終期限に間に合わない危険にさらされている状態。	2 営業時間以内	月曜から金曜の 営業時間
3	軽度の事業影響 サービスまたは機能を使用することができ、業務に重大な影響が表れていないことを示す。	4 営業時間以内	月曜から金曜の 営業時間
4	最小の事業影響 問い合わせまたは非技術的な依頼。	1 営業日以内	月曜から金曜の 営業時間

5. エンタイトルメントおよび課金情報

5.1 課金単位

「クラウド・サービス」は、「取引文書」に記載された課金単位に基づいて提供されます。

- 「インスタンス」は、「クラウド・サービス」を取得する際の課金単位です。「インスタンス」とは、「クラウド・サービス」の特定の構成へのアクセスを意味します。お客様の「PoE」または「取引文書」に定める課金期間中にアクセスおよび使用が可能となる「クラウド・サービス」の各「インスタンス」に対する十分なエンタイトルメントを取得しなければならないものとします。

5.2 1か月に満たない期間の料金

「取引文書」に記載された1か月に満たない期間の料金は、按分にて算定される場合があります。

6. 期間および更新オプション

「クラウド・サービス」の期間は、「PoE」に記述されるとおり、「クラウド・サービス」へのお客様のアクセスについて、IBMがお客様に通知した日に開始します。「PoE」には、「クラウド・サービス」が自動的に更新されるか、継続利用ベースで続行されるか、期間満了時に終了するかが記載されます。

自動更新の場合には、お客様が期間満了日の90日前までに書面により更新しないことを通知する場合は除き、「クラウド・サービス」は、「PoE」に定める期間につき自動更新されます。

継続利用の場合は、「クラウド・サービス」は、お客様が90日前までに書面により終了を通知するまで、月単位で継続利用することができます。「クラウド・サービス」は、かかる90日の期間後の暦月末日まで引き続き利用することができます。

7. クラウド・サービス・オフリングの追加条件

7.1 Cookie

お客様は、IBMが「クラウド・サービス」の通常の運用およびサポートの一部として、トラッキングおよびその他の技術により、「クラウド・サービス」の利用に関連してお客様(お客様の従業員および従契約者)から個人情報を収集することがあることを認識し、これに同意するものとします。IBMによるこのような情報収集は、ユーザー・エクスペリエンスの向上またはお客様との対話の調整を目的とし、「クラウド・サービス」の有効性について使用統計および情報を収集するために行うものです。お客様は、IBM、その他のIBMグループ会社およびその従契約者が、営業活動を行う地域において、適用法に従い、IBM、その他のIBMグループ会社およびそれぞれの従契約者の範囲内で、収集した個人情報を前述の目的のために処理することができるよう、お客様が同意を取得すること、または取得済みであることを確認するものとします。IBMは、収集した個人情報へのアクセス、更新、修正または削除について、お客様の従業員および従契約者からの要求に従うものとします。

7.2 IBM Bluemix

IBM Bluemixは、BigInsights on Cloud サービスを利用するための技術的な前提条件になります。新規ユーザーは、オンライン登録フォーム(<https://console.ng.bluemix.net/registration/>)によりアクセス登録ができます。

7.3 AWS用のクラウド・サービスに適用される条件

お客様が「AWS用」と指定されているサービスを展開する場合には、以下の条件が適用されます。

「クラウド・サービス」のアプリケーション層、ならびにお客様のデータおよびコンテンツは、IBMが運用していない、第三者クラウド・サービスのインフラストラクチャーおよびプラットフォーム上で稼動します。「クラウド・サービス」インフラストラクチャー、「クラウド・サービス」プラットフォームの特定の側面、および関連サービス(データセンター、サーバー、ストレージ、ネットワーク、アプリケーションおよびデータのバックアップ、ファイアウォールおよび脅威検知、ならびにアプリケーションの展開、モニタリングおよび運用を含みます。)(以下、総称して「第三者クラウド・プラットフォーム・サービス」といいます。))は第三者プロバイダーによって運営・管理されます。従って、本「サービス記述書」、または本「クラウド・サービス」の提供条件となる基本サービス契約(例:「IBMクラウド・サービス契約書」)(以下「基本契約」といいます。))のいかなる規定にも関わらず、以下の定めが適用されます。

- a. 「基本契約」における、データ・セキュリティおよびデータ保護に関するIBMの義務、上記第2項(セキュリティの内容)の「クラウド・サービス」のセキュリティ・プラクティスの記述に定めるIBMの義務、ならびに参照される「IBM Data Security and Privacy Principles」におけるIBMの義務は、「第三者クラウド・プラットフォーム・サービス」に依存する範囲において、「第三者クラウド・プラットフォーム」または「クラウド・サービス」には適用されません。「クラウド・サービス」は、「保護医療情報(PHI)」またはEUに居住する個人の個人データの送信、保管、処理に使用しないものとします。

- b. 「第三者クラウド・プラットフォーム・サービス」のプロバイダーが、自らのサービスまたは IBM もしくはお客様のかかるサービスへのアクセスを中止または終了したことを IBM に通知した場合、IBM は、お客様に終了通知を提供することにより第三者プロバイダーによるかかる終了の効力が発生する日をもって「クラウド・サービス」を即時終了できます。
- c. IBM は、「第三者クラウド・プラットフォーム・サービス」に関して、または「第三者クラウド・プラットフォーム・サービス」に依存している範囲における「クラウド・サービス」に対して、明示または黙示を問わず、いかなる保証も行わず、いかなる条件も設けず、またお客様に対して責任を負わないものとします。
- d. お客様は、以下に関して、「第三者クラウド・プラットフォーム・サービス」プロバイダーが IBM を相手に提起した請求に起因または関連するあらゆる請求、損害、損失、負債、費用、および経費（合理的な範囲の弁護士費用を含みます。）について IBM を補償、防御し、IBM を免責することに同意します。(a) お客様による「クラウド・サービス」の使用、(b) 本「サービス記述書」の違反、「基本契約」の違反、またはお客様による適用法の違反、(c) お客様のコンテンツ、ならびにお客様のコンテンツとその他のアプリケーション、コンテンツまたはプロセスとの組み合わせ（お客様のコンテンツによる、またはお客様のコンテンツの使用、開発、設計、生産、広告またはマーケティングによる、第三者の権利の侵害や濫用の申し立てがあった請求を含みます。）、または (d) IBM およびお客様の間の紛争。

7.4 プロビジョニングと構成の変更

お客様が購入日から 60 日以内に必要なプロビジョニング情報を IBM に提供しなかった場合、IBM はデフォルトの技術データとお客様のプロファイル情報を利用して、即時アクセスのために「クラウド・サービス」を構成します。IBM はプロビジョニングの詳細をお客様に通知します。また、お客様の「PoE」には期間開始日を記載します。

「クラウド・サービス」で導入された構成は、お客様の書面による要求後 30 暦日ごとに 1 回変更することができ、12 暦日以内に IBM がプロビジョニングします。

8. オファリング固有の条件

以下の条項では、「クラウド・サービス」の一部として利用可能な個々のオファリングに関連する条件の概要が記載されています。「サービス記述書」の第 1 条から第 6 条までと矛盾する場合は、以下の条件が適用されます。以下の条項において、「クラウド・サービス」の参照は、IBM Bluemix Data and Analytics Plan ではなく、個々のオファリングを参照します。

8.1 IBM Analytics for Apache Spark

IBM Analytics for Apache Spark は、オンデマンドでアクセス可能な、管理された Spark 環境を提供します。このサーバーにより、お客様は Apache Spark の次世代の機能にアクセスできます。ユーザーは試しに小規模の容量から始めて、開発用に容量を増やし、その後で本番にまで拡張することができます。すべて同じ環境内で可能です。このサーバーはすぐに分析に対応できるので、セットアップの障害をスキップでき、お客様の Spark の取り組みを迅速に開始できます。

「クラウド・サービス」は、定量の「Spark Executors」を定義します。各「Spark Executor」には、メモリー 12.5GB および 1 つの物理 CPU コア（または同等物）のプロセッサを最大仕様として、Spark クラスタにより計算リソースの一部が割り当てられます。容量は、「クラウド・サービス」の複数インスタンスを追加することで増やせます。IBM Analytics for Apache Spark Reserved Enterprise オファリングには、最大 30 の「Spark Executor」が含まれます。

8.2 IBM BigInsights on Cloud

IBM BigInsights on Cloud は、プリインストールされているベアメタル・サーバーにすぐに使用することのできる IBM Open Platform およびオプションのモジュールを提供します。この基本オファリングには以下のインフラストラクチャー・フィーチャーが含まれています。

- ハードウェア・サーバー
- ネットワーキング・インフラストラクチャー
- インターネット向けファイアウォール

- オペレーティング・システム 1 つ
- LDAP サーバー 1 台
- Metadata DB Hadoop Key Management Store

「クラウド・サービス」は、IBM Open Platform with Apache Spark and Apache Hadoop のオープン・ソース・パッケージをベースとしています。

- IBM BigInsights on Cloud は、データ・ノード、管理ノードの構成を提供します。どのクラスターにも管理ノードとデータ・ノードが必要です。データ・ノードは分析対象のデータを保持して、当該データを分析するためにお客様が開発したプログラムを実行します。当該データ（「クラウド・サービス」の一部として、Cloud が将来提供する可能性のあるデータは除きます。）ならびに許可されているソフトウェア、プログラムおよびアプリケーション（「お客様の義務」の項を参照）は、お客様が提供するものとします。
- 管理ノードは各種サービス（NameNode、ジョブ・トラッカー、管理コンソール、Hbase マスターなど）で構成され、あらゆるデータ・ノード（datanode、Hbase 領域、タスク・トラッカーなど）上でサービスを管理、モニタリングする際に役立ちます。

「クラウド・サービス」は、お客様のニーズに最も適した構成に基づいて提供されます。当該ノードについて利用可能な構成は、以下のとおりです。

オフリング・タイプ	小規模構成	中規模構成	大規模構成
データ・ノード	<ul style="list-style-type: none"> ● 2 x 10 コア 2650 v3 Sandy Bridge ● 64 GB RAM ● 16 TB (OS ディスク) ● 20 TB (内部ストレージ・ディスク) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 2 x 10 コア 2650 v3 Sandy Bridge ● 128 GB RAM ● 16 TB (OS ディスク) ● 28 TB (内部ストレージ・ディスク) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 2 x 12 コア 2690 v3 Sandy Bridge ● 256 GB RAM ● 16 TB (OS ディスク) ● 32 TB (内部ストレージ・ディスク)
管理ノード	<ul style="list-style-type: none"> ● 2 x 10 コア 2650 v3 Sandy Bridge ● 64 GB RAM ● 16 TB (OS ディスク) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 2 x 10 コア 2650 v3 Sandy Bridge ● 128 GB RAM ● 16 TB (OS ディスク) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 2 x 12 コア 2690 v3 Sandy Bridge ● 256 GB RAM ● 16 TB (OS ディスク)

8.2.1 IBM BigInsights on Cloud

本オフリングには以下のフィーチャーが含まれます。

- Big R
- 機械学習
- テキスト分析
- Big SQL
- BigSheets

8.2.2 Twitter データ

a. 定義

分析レポート - 「Twitter コンテンツ」からの情報を分析して派生させるプロセスから、「クラウド・サービス」におけるお客様のアプリケーションで作成される結果または出力をいいます。かかる結果には「Twitter コンテンツ」を含むことはできませんが、検索語や「ツイート」の主題に関する言及など、「Twitter コンテンツ」内のものに複製できるコンテンツを含むことができます。

ツイート ID - 各「ツイート」に対して Twitter が生成する一意の識別番号をいいます。

ツイート - Twitter サービスのエンド・ユーザーが行う、140 文字以内のテキスト本文での公開投稿をいいます。

Twitter コンテンツ - 「ツイート」および「ツイート ID」、Twitter のエンド・ユーザーの公表されているプロフィール情報、およびそれらの派生的なものをいいます。

b. Twitter コンテンツのアクセスと利用

「クラウド・サービス」では、お客様が「クラウド・サービス」内で単独で利用するために、お客様が「Twitter コンテンツ」を選択し、これにアクセスする手段を提供します。「Twitter コンテンツ」は、IBM が所有または管理するものではありません。「Twitter コンテンツ」には、違法な素材、不正確な素材、誤解を招く素材、わいせつな素材、またはその他好ましくない素材が含まれることがあります。IBM または IBM サプライヤーは、「Twitter コンテンツ」についてレビュー、フィルタリング、確認、編集または削除を行う義務を一切負うものではありません。ただし、IBM または IBM サプライヤーは、その裁量でこれを行うことができます。お客様は、IBM の要求を受けて、「クラウド・サービス」に保存できる「ツイート」を迅速に削除または変更することに同意します。

c. Twitter データの量

お客様が、「クラウド・サービス」の一部として最小 15 ノードを含む 1 つの「クラウド・サービス」構成に対する使用許諾を取得している場合、お客様は「Twitter コンテンツ」にアクセスすることができます。

d. Twitter コンテンツに関する制限

お客様は以下を行わないものとします。

- (1) プライバシーに関する法律を含め適用されるあらゆる法令に違反する「Twitter コンテンツ」の利用または不正なもしくは不適切な目的での「Twitter コンテンツ」の利用。
- (2) 「クラウド・サービス」からの「Twitter コンテンツ」のダウンロードまたは削除。ただし、「分析レポート」は「クラウド・サービス」からダウンロードまたは、削除することができます。
- (3) 「クラウド・サービス」に含まれている「Twitter コンテンツ」を第三者に提供すること。
- (4) 「クラウド・サービス」で認められている限定目的以外の目的で「Twitter コンテンツ」を利用すること。
- (5) 「ツイート・コンテンツ」に含まれるロケーション・データまたは地理情報を、それが関係する「ツイート」と別個に集約したり、キャッシュに入れたり、保存したりすること。または、「ツイート」にタグ付けされているロケーションを特定する以外の理由のために「Twitter コンテンツ」に含まれるロケーション・データまたは地理データを利用すること。
- (6) 「Twitter コンテンツ」とその他のデータを混合すること。ただし、「Twitter コンテンツ」が Twitter に帰属することが 100% 明白である場合は除きます。
- (7) 「クラウド・サービス」の一部として提供された「Twitter コンテンツ」を利用して、違法または差別的な目的のために少人数のグループや個人について分析を実行すること。
- (8) 「クラウド・サービス」の一部としてお客様がアクセスを認められた「Twitter コンテンツ」を表示すること。
- (9) 広告ネットワークの一部として、「クラウド・サービス」内で「Twitter コンテンツ」を使用すること、またはそこから分析すること。
- (10) 分析を行うことを目的として「Twitter コンテンツ」を利用すること。この場合の分析とは、テレビ番組のパフォーマンスを経時的に比較するため、またはその他のテレビ番組の所定のセットもしくはサブセットに照らして比較するためのものと同様または類似の方法を用いて行われる、定期的に提示される時間ベースの一連の測定を実行することをいいます。
- (11) 何らかの目的のために「クラウド・サービス」の一部として「Twitter コンテンツ」にアクセスしてそれを利用すると同時に、取得した Twitter ユーザー・メトリック (ユーザーまたはアカウントの数) の総計を使用すること。

e. IBM による終了

お客様による「Twitter コンテンツ」へのアクセスおよび使用は、「クラウド・サービス」の終了時に終わるものとします。上述にかかわらず、本契約に規定される中断および終了に関する権利に加え、IBM は通知することなく、またお客様に返金、クレジット、その他の補償をする義務はなく、いつでも「Twitter コンテンツ」へのアクセスの提供を終了することができます。

f. Twitter コンテンツの保証および補償に関する免責事項

本契約に規定されている保証にかかわらず、「Twitter コンテンツ」はすべての誤りを含む「現状」のまま、かつ、何らの保証も伴わず提供され、お客様は自己責任において「Twitter コンテンツ」を利用するものとします。IBM は、その他一切の明示または黙示の保証を行わず、本書によりいかなる責任も負わないものとします。ここでいう保証には、商品性の保証、品質保証、性能保証、特定目的適合性の保証、法律上の瑕疵担保、権原にかかわるあらゆる黙示の保証、および「Twitter コンテンツ」の取引上、利用上、もしくは商慣習上の、または「Twitter コンテンツ」に関連するあらゆる保証が含まれます。IBM は、「Twitter コンテンツ」へのアクセスについて、中断されないことや誤りがないことを保証するものではありません。この保証に関する免責事項は、一部の国の法律では無効な場合があり、お客様には本免責事項により制限されない法律上の権利が保証されます。かかる保証は、(かかる法律によりその他の規定がある場合を除き)本契約の発効日から 30 日間のみ適用されます。

本契約に規定される、IBM のお客様に対する補償責任は、「Twitter コンテンツ」のお客様によるアクセスおよび利用に対しては一切適用されません。

g. 米国政府による使用

アメリカ合衆国のみ適用: 「Twitter コンテンツ」は、48 C.F.R. の 2.101 に定義される「商品 (commercial items)」となります。この「商品」は、48 C.F.R. の 12.212 で使用される用語でいうところの「商用コンピューター・ソフトウェア (Commercial Computer Software)」および「商用コンピューター・ソフトウェア文書 (Commercial Computer Software Documentation)」で構成されます。「Twitter コンテンツ」の政府機関による使用、変更、派生、複製、リリース、パフォーマンス、表示、開示または配布は、本 SD で明示的に許可されている場合を除き、すべて禁止されています。さらに、米国政府機関による使用は、48 C.F.R. の 12.212 および 48 C.F.R. の 227.7202-1 から 227.7202-4 までを遵守する必要があります。お客様が、米国の州政府または地方自治体の機関の従業員または代理としてのお客様の公的な立場で「Twitter コンテンツ」を使用する場合で、お客様が本書の裁判管轄、裁判地、またはその他の条項を受諾することができない場合には、かかる条項は当該機関には適用されません。ただし、適用法で要求される範囲に限るものとします。契約者/製造者は Twitter, Inc. (1355 Market Street, Suite 900, San Francisco, California 94103) です。

8.2.3 お客様の義務

以下は、お客様の責任となります。

- IBM Open Platform コンポーネントおよび選択された BigInsights モジュールについて IBM が行った初期構成に従い、Ambari および BigInsights モジュールのもとで稼働する IBM Open Platform コンポーネントのモニタリング、構成、および管理を実行すること。こうしたコンポーネントおよびソフトウェアの例には、HBase、Hive、Zookeeper、Oozie、BigSQL、BigSheets、Big R などがありますが、これらに限られません。お客様は実行すべきコンポーネントを柔軟に選択できますが、それゆえ、こうしたコンポーネントのモニタリングや停止と始動に責任を負うものとします。
- 「クラウド・サービス」のクラスターがプロビジョニングされた後に提供される URL、ユーザー名およびパスワードを共有し、(LDAP での入力により)アクセスを付与したり取り消したりすることで、お客様の組織のメンバーによる「クラウド・サービス」へのアクセスを制限すること。
- 必要に応じて、または要求に応じて、データを分析し、そのデータから知見を得るためにプログラムやアプリケーションをサービスで開発すること。お客様は、かかる開発されたプログラムや開発されたアプリケーションの品質およびパフォーマンスについても責任を負うものとします。
- お客様により、またはお客様に代わってクラスターに追加された許可されるソフトウェアまたはデータの使用および保守。IBM は支援を提供することがありますが、区分を埋める、あるいは、

サービスの機能に影響を及ぼす、お客様が追加した許可されるソフトウェアおよびデータの保守、移動、または削除は行いません。

- 「クラウド・サービス」で利用可能な Hadoop データ暗号化フィーチャーを使用してビジネス要件に従ってデータを暗号化すること。
- 予定されている非中断型または中断型のダウンタイムについて情報を得るために定期的に以下のリンクを確認すること – <https://developer.ibm.com/bluemix/support/#status>。
- 継続性を確保するためにすべてのデータ、メタデータ、構成ファイルおよび環境パラメーターをビジネス要件に従ってバックアップすること。
- これに限らないもののデータセンターや POD の障害、サーバー障害またはハード・ディスク障害もしくはソフトウェア障害を含むあらゆるタイプのクラスター障害が発生した場合に、データ、メタデータ、構成ファイルおよび環境パラメーターをバックアップから復元して継続性を確保すること。
- 許可されるソフトウェア (オープン・ソース・パッケージを含みます。) をインストール後に「クラウド・サービス」プラットフォームの継続性、互換性および性能を確保すること、または IBM Open Platform コンポーネントもしくは BigInsights ソフトウェアをアップグレードすること。

お客様は以下を行うことができます。

- プリインストールされた IBM Open Platform または BigInsights ソフトウェアによるデータの分析を実行またはサポートするために必要な「クラウド・サービス」上での、ソフトウェアのインストールと実行のみを行うこと。お客様は、「クラウド・サービス」上でその他いかなるタイプのソフトウェアのインストール、使用も禁止されています。
- ノード上で「クラウド・サービス」と併用するために追加のオープン・ソース・パッケージをインストールすること。IBM には、かかるパッケージをサポートする義務はなく、かかる追加パッケージに起因する「クラウド・サービス」のパフォーマンスへの影響に対して責任を負うものではありません。お客様がインストールしたソフトウェアについて IBM がインフラストラクチャー、サーバーまたは環境に関するセキュリティもしくはセキュリティ遵守ガイドラインに反するものと判断した場合、IBM はそれを無効化または削除する場合があります。

8.2.4 IBM の運用責任

「クラウド・サービス」の一部として、IBM は以下を行います。

- クラスター向けのサーバー、ストレージおよびネットワーク・インフラストラクチャーを提供して管理します。
- IBM Open Platform コンポーネントおよび選択された BigInsights モジュールの初期構成を提供します。
- 保護および分離のためにインターネット向けおよび社内のファイアウォールを提供して管理します。
- 「クラウド・サービス」に関して以下のコンポーネントをモニターして管理します。
 - (1) ネットワーク・コンポーネント
 - (2) サーバーおよびそれぞれのローカル・ストレージ
 - (3) オペレーティング・システム
 - (4) Hadoop Key Management Store
 - (5) Hadoop クラスターに関する LDAP
 - (6) Ambari クラスター・マネージャーおよび
- 保守用パッチを提供します。これには、オペレーティング・システム、IBM Open Platform、および選択された BigInsights モジュールに対応した適切なセキュリティ・パッチが含まれます (ただし、お客様が別途追加したソフトウェアやコンポーネントには対応しません)。

システム・ダウンタイムを必要としない定期保守（「非中断型」保守）および多少のシステム・ダウンタイムやリスタートが必要になる可能性のある保守が、<https://developer.ibm.com/bluemix/support/#status>で公開されている予定時刻に実行されます。保守の予定時刻の変更は、少なくとも 24 時間前に事前通告されます。追加の予定ダウンタイムについては少なくとも 24 時間前にお客様に通知されます。

8.2.5 イネープリング・ソフトウェア

本「クラウド・サービス」には、「クラウド・サービス」期間にわたって、「クラウド・サービス」のお客様による使用に関連してのみ使用することのできるイネープリング・ソフトウェアが含まれます。

以下の IBM ソフトウェア使用許諾は、下記の制限に加えて、それぞれ該当する IBM プログラム・ライセンスの条件に基づいて使用できるソフトウェアとして含まれます。

InfoSphere DataStage

- 使用許諾: 280 PVU (InfoSphere DataStage の「ライセンス情報」資料の定義どおり)
- 使用制限: お客様は、「クラウド・サービス」にデータを読み込むためにのみ InfoSphere DataStage を使用することができます。

InfoSphere DataStage and QualityStage Designer

- 使用許諾: 同時ユーザー 2 名 (InfoSphere DataStage and QualityStage Designer の「ライセンス情報」資料の定義どおり)
- 使用制限: お客様は、「クラウド・サービス」にデータを読み込むためにのみ InfoSphere DataStage and QualityStage Designer を使用することができます。

8.2.6 暗号化

ユーザー・データの暗号化の主な方法は、Hadoop で利用可能なネイティブ HDFS 暗号化によるものです。お客様は、暗号化の対象となるデータを特定し、データが暗号化されていることを確認するのに必要なステップを実行する責任を負います。

8.2.7 個人情報および規制対象データ

「クラウド・サービス」は、1996 年米国における医療保険の相互運用性と説明責任に関する法令 (HIPAA) に基づいて保護されている保護医療情報 (PHI) の伝送または保存のために使用することはできません。ただし、(a) IBM とお客様が適用される「Business Associate Agreement」を締結している場合、および (b) IBM がお客様に「クラウド・サービス」が PHI とともに使用できる旨の明示的な確認書を提供する場合は、この限りではありません。いかなる場合も、HIPAA の意義の範囲内で医療情報センターとして「PHI」を処理するために「クラウド・サービス」を使用してはなりません。

8.3 IBM Bluemix Lift

IBM Bluemix Lift はクラウド・ベース・サービスで、これを使用することでお客様は専用のオンプレミス・データセンターからクラウド・データ・プロパティへデータベースを移行できます。

8.3.1 IBM Bluemix Lift Subscription One Data Target Unlimited Inbound Data

「クラウド・サービス」は、IBM クラウド・データ・オフリングの対象にインバウンドで伝送された無制限の量のデータをサポートします。「クラウド・サービス」の各「インスタンス」は、単一のクラウド・データベース・ターゲット・インスタンスまたは単一の超並列処理 (MPP) ターゲット・データベース・クラスターのみと共に使用できます。お客様は、単一の「クラウド・サービス・インスタンス」を複数のデータベースのターゲット・インスタンスやターゲット・クラスターと共に使用することはできません。さらに、「クラウド・サービス」は IBM クラウド・データベース・オフリングと共にのみ使用できます。

8.3.2 イネープリング・ソフトウェア

本「クラウド・サービス」には、「クラウド・サービス」期間にわたって、「クラウド・サービス」のお客様による使用に関連してのみ使用することのできる以下のイネープリング・ソフトウェアが含まれます。

- IBM Secure Gateway for Bluemix
- IBM Bluemix Lift Slingshot

8.4 IBM Compose

「クラウド・サービス」は、SoftLayer でホストされる IBM のマネージド・サービスとして、「Compose Data Platform」を提供します。「インスタンス」は専用の 3 ノード・クラスターで構成され、お客様は、「インスタンス」のキャパシティーの範囲内で、サポート対象のデータ・サービス (以下を含みますが、これらに限定されません。) を任意に組み合わせてプロビジョニングし、それらを運用することができます。

- MongoDB
- Elasticsearch
- Redis
- PostgreSQL
- RethinkDB
- etcd
- RabbitMQ

お客様は、「クラウド・サービス」を第三者サービス (以下が含まれますが、これらに限定されません。) と統合することもできます。

- New Relic

「クラウド・サービス」は、MeetMe Inc. のエージェントを使用して、New Relic のプラグイン API と統合し、詳細な分析および監視を可能にします。この機能は、MongoDB、Redis、PostgreSQL および Elastic Search で利用可能です。お客様は、New Relic に直接、登録する責任を負います。

- Syslog-NG

この機能は、Syslog-NG を通じて、外部のログ・プロバイダーにログを転送します。

「クラウド・サービス」は、以下の構成で提供されます。

8.4.1 IBM Compose Enterprise Transactional for Softlayer

3 ノード・クラスター。各ノードは以下のとおりです。

- ベア・メタル・サーバー (Intel Xeon E5-2690 (8 コア、2.90 GHz)、vCPU 16 個、64GB RAM、960GB SSD (RAID1) x 2 基、パブリック・ネットワークおよびプライベート・ネットワークのアップリンク 2x1Gbps (ボンディング))

8.4.2 IBM Compose Enterprise Large Transactional for Softlayer

3 ノード・クラスター。各ノードは以下のとおりです。

- ベア・メタル・サーバー (Dual Intel Xeon E5-2690 v3 (12 コア、2.60 GHz)、256GB RAM、OS 用に 1TB SATA (RAID1) x 2 基、4TB RAID 10 SSD、パブリック・ネットワークおよびプライベート・ネットワークのアップリンク 2x10Gbps (ボンディング))

8.4.3 IBM Compose Enterprise Transactional for AWS

3 ノード・クラスター。各ノードは以下のとおりです。

- 仮想サーバー r3.2xlarge (Intel Xeon E5-2670 v2 (Ivy Bridge)、vCPU 8 個、61GB RAM、915GB GP SSD EBS)

8.4.4 IBM Compose Enterprise Large Transactional for AWS

3 ノード・クラスター。各ノードは以下のとおりです。

- 仮想プライベート・サーバー r3.8xlarge (Intel Xeon E5-2670 v2 (Ivy Bridge)、vCPU 32 個、244GB RAM、3.66TB GP SSD)

8.4.5 クラウド・サービスのキャパシティー

「インスタンス」のキャパシティーは、サービスの「デプロイメント」の種類および数量によって異なります。「デプロイメント」とは、「クラウド・サービス」の「インスタンス」に導入されたサポート対象のデータ・サービスの各インスタンスと定義されます。各データ・サービスには、割り当てられる RAM、ディスクおよび IOP 間の配分が設定されており、HA レプリケーション・アーキテクチャーは、

サービスによって異なります。MongoDB、Elasticsearch、PostgreSQL および RethinkDB では、ディスク 1GB あたり 1GB RAM、Redis では、ディスク 256M あたり 256MB RAM、etcd および RabbitMQ では、ディスク 1GB あたり 256MB RAM が設定されています。

新たなサービスの「デプロイメント」については、既存の「デプロイメント」への「インスタンス」の RAM の割り当てが 80% になるまでインスタンス化することができます。この時点で、既存の「デプロイメント」は、RAM が利用できる範囲で、引き続き拡張が可能です。

導入されたデータベースの数量および種類に基づいてキャパシティーを算出するための、インタラクティブなサイジング・ツールが利用可能です。

8.4.6 Public Pay As You Go サービスへのアクセス

お客様は、「クラウド・サービス」から Compose.io の Pay As You Go (PayGo) サービスにアクセスすることができます。この PayGo サービスは、「クラウド・サービス」に含まれておらず、Compose, Inc. の Terms of Service (<https://help.compose.io/docs/terms-of-service/> に掲載) が適用されます。PayGo サービスの使用については、IBM Company である Compose, Inc. から直接請求されます。

8.5 IBM Cloudant Dedicated Cluster

以下の基本機能は、下記の各ノード構成に含まれています。

- お客様は、JavaScript Object Notation (JSON) データベースである IBM Cloudant Data Layer ソフトウェアへのアクセスを受け取ります。このソフトウェアには、1 つの Cloudant RESTful API 経由でデータを保存して取得したり、クライアントやモバイルの SDK ライブラリー、組み込みのフルテキスト索引作成、マルチマスター・レプリケーション、MapReduce によるリアルタイム分析にアクセスする機能が組み込まれています。
- IBM は「クラウド・サービス」の「インスタンス」ごとに、IBM Cloudant Data Layer ソフトウェア・コンポーネントを 1 つのサーバーにインストールして構成します。各サーバーは、サポート対象の IaaS (Infrastructure as a Service) プロバイダーのデータセンターに配置されます。お客様は、IBM が定義するリストから IaaS プロバイダーおよびデータセンターのロケーションを選択することができます。
- お客様は、クラスターあたり少なくとも 3 つの「インスタンス」を取得する必要があります。IBM は、関連するサーバーを 1 つもしくは複数のクラスターに配置します。IBM は、その裁量により、システム・ワークロードを制御するために 1 つまたはそれ以上のロード・バランサーを構成します。

8.5.1 IBM Cloudant Bare Metal Node

上述の基本機能に加えて、以下がこの「クラウド・サービス」に適用されます。

- 「クラウド・サービス」の「インスタンス」ごとに、お客様は、お客様のアクティビティー専用のサーバー 1 台に対してアクセスを受け取ります。このサーバーは、他のお客様と共有されることはありません。

8.5.2 IBM Cloudant Dedicated SMB Node

上述の基本機能に加えて、以下がこの「クラウド・サービス」に適用されます。

- 「クラウド・サービス」の「インスタンス」ごとに、お客様は、お客様のアクティビティー専用のサーバー 1 台に対してアクセスを受け取ります。このサーバーは、他のお客様と共有されることはありません。

8.5.3 IBM Cloudant Virtual Machine Node

上述の基本機能に加えて、以下がこの「クラウド・サービス」 オファリングに適用されます。

- 「クラウド・サービス」の「インスタンス」ごとに、お客様は、仮想インスタンスとして構成されるサーバー 1 台に対してアクセスを受け取ります。この仮想インスタンスではハードウェアおよびネットワークのリソースを他のお客様と共有しますが、この仮想インスタンスはお客様専用です。

8.5.4 IBM Cloudant Dedicated i2 Virtualized Node

上述の基本機能に加えて、以下がこの「クラウド・サービス」オファリングに適用されます。

- 「クラウド・サービス」の「インスタンス」ごとに、お客様は、仮想インスタンスとして構成されるサーバー 1 台に対してアクセスを受け取ります。この仮想インスタンスではハードウェアおよびネットワークのリソースを他のお客様と共有しますが、この仮想インスタンスはお客様専用です。

8.5.5 セキュリティーの内容

IBM Cloudant Dedicated サービスは、「米国 - EU 間のセーフハーバー」の認証を受けています。

8.5.6 データ保護

お客様が「クラウド・サービス」に「個人データ」を提供する場合、お客様と IBM の間では、お客様が「個人データ」の唯一のコントローラーとみなされ、お客様は、かかる「個人データ」を処理するプロセッサ(かかる用語は、EU 指令 95/46/EC で定められています)として IBM を指名するものとします。IBM は、本「サービス記述書」に従って「クラウド・サービス」を提供するために必要な範囲に限り、かかる「個人データ」のみを処理します。IBM は、お客様があらゆる法的要件を満たすことについて、「個人データ」へのアクセスをお客様に提供することを含め、合理的な範囲でお客様に協力するものとします。お客様は、IBM が、米国に所在する IBM に対して国境を越えて「クラウド・サービス」に提供されたコンテンツ(あらゆる「個人データ」を含みます。)を処理できることに同意するものとします。IBM が「個人データ」の処理または保護の方法を変更し、当該変更によりお客様がデータ保護に関して適用される法規を遵守できなくなる場合、お客様は、IBM が当該変更を通知した日から 30 日以内に、影響を受ける「クラウド・サービス」を終了させることができます。

8.5.7 個人情報および規制対象データ

「クラウド・サービス」は、1996 年米国における医療保険の相互運用性と説明責任に関する法令 (HIPAA) に基づいて保護されている保護医療情報 (PHI) の伝送または保存のために使用することはできません。ただし、(a) IBM とお客様が適用される「Business Associate Agreement」を締結している場合、および (b) IBM がお客様に「クラウド・サービス」が PHI とともに使用できる旨の明示的な確認書を提供する場合は、この限りではありません。いかなる場合も、HIPAA の意義の範囲内で医療情報センターとして「PHI」を処理するために「クラウド・サービス」を使用してはなりません。

8.5.8 テクニカル・サポート

テクニカル・サポートは「クラウド・サービス」と共に提供されるものであり、別個のオファリングとして提供されるものではありません。Cloudant Dedicated のお客様は、1 時間の応答時間で 1 日 24 時間 週 7 日電子メールによるサポートを受ける資格があります。

利用可能な時間、電子メール・アドレス、オンライン問題報告システム、問題の優先順位および重要度、ならびにその他のテクニカル・サポートに関するご利用方法や手順に関する詳しい情報は、IBM Software as a Service (SaaS) Support Handbook の IBM Cloudant セクションに記載されています。

8.6 IBM dashDB Enterprise

本「クラウド・サービス記述書」は、以下の DashDB サービスを対象としています。

- IBM dashDB Enterprise 64.1 Virtual Machine
- IBM dashDB Enterprise 256.4 Bare Metal
- IBM dashDB Enterprise MPP 4TB Bare Metal
- IBM dashDB Enterprise for Transactions 12.128.1400
- IBM dashDB Enterprise for Transactions 2.8.500
- IBM dashDB Enterprise MPP 32.244.1400 for AWS

IBM dashDB は、オンライン分析アプリケーション処理の開発を支援する管理対象サービスです。このサービスには、構造化形式でユーザー・データを保管するデータベースが含まれます。本データベースは、サービスのコンソールを介してユーザーの要件に従ってアクセスすることおよびモデル化することができます。サービスのコンソールにより、ユーザーは、テーブルの作成、テーブルへのデータのロード、およびユーザーがロードしたデータの照会を行うことができます。分析レポートの作成、保管、共

有を支援するツールおよび環境は、サービスに含まれます。サービスには、オンライン分析アプリケーションの作成を支援するサンプルおよび文書が含まれています。

dashDB Enterprise Transactional 計画では、オンライン・トランザクション処理 (OLTP) 用に最適化された dashDB データベースが提供されます。このサービスには、構造化形式でユーザー・データを保管するデータベースが含まれます。本データベースは、サービスのコンソールを介してユーザーの要件に従ってアクセスすることおよびモデル化することができます。サービスのコンソールにより、ユーザーは、テーブルの作成、テーブルへのデータのロード、およびユーザーがロードしたデータの照会を行うことができます。

IBM dashDB Enterprise MPP は、IBM dashDB サービスのクラスター構成であり、単一システムとして一緒に管理される独立したデータベース・ノードのセットを構成します。データベース運用は、すべてのデータベース・ノード間で並列処理されます。IBM は、関連するノードを 1 つのクラスターに構成します。

8.6.1 セキュリティーの内容

a. 個人情報および規制対象データ

「クラウド・サービス」は、1996 年米国における医療保険の相互運用性と説明責任に関する法令 (HIPAA) に基づいて保護されている保護医療情報 (PHI) の伝送または保存のために使用することはできません。ただし、(a) IBM とお客様が適用される「Business Associate Agreement」を締結している場合、および (b) IBM がお客様に「クラウド・サービス」が PHI とともに使用できる旨の明示的な確認書を提供する場合、この限りではありません。いかなる場合も、HIPAA の意義の範囲内で医療情報センターとして「PHI」を処理するために「クラウド・サービス」を使用してはなりません。

b. ユーザー管理

「クラウド・サービス」のプロビジョニングの際に、1 人の管理ユーザーがお客様のために作成されます。dashDB コンソールでは、追加のユーザーを作成する機能が管理ユーザーに提供されます。お客様は、コンソールによって定義されたユーザー、およびユーザーに割り当てられたアクセスのレベルを管理する責任を全面的に負うものとします。

c. クラウド・サービスのデータ・ストアに対する直接アクセス

管理ユーザーおよび標準ユーザーのどちらも、「クラウド・サービス」の外部で実行される IBM DB2 クライアント・プログラムを使用して、「クラウド・サービス」のデータ・ストアに直接アクセスすることができます。お客様は、お客様の要件に従って、かかるアクセスがセキュリティー保護されるようにする責任を全面的に負うものとします。例えば、お客様は、ネットワーク・トラフィックの保護のために SSL が使用されるように、クライアントを設定することができます。

d. テーブル・レベルのアクセス制御

本「クラウド・サービス」では、お客様は、テーブルなどの一定のデータベース・オブジェクトに関連するアクセス権限を管理することができます。お客様は、かかるアクセス権限について、割り当て、管理、および見直しを行う責任を全面的に負うものとします。

e. 監査報告

監視報告は、dashDB のコンソールを介してお客様に提供されます。お客様は、反映したアクティビティーが許可されているかどうかを判断するために、報告書にアクセスし、解釈する責任を全面的に負うものとします。

f. 暗号化

「クラウド・サービス」のデータベースは自動的に暗号化されます。暗号化には、256 ビット長の鍵を伴う、Cipher-Block Chaining (CBC) モードによる Advanced Encryption Standard (AES) が使用されます。また、データベースのバックアップ・イメージは、自動的に圧縮および暗号化されます。バックアップ・イメージは、256 ビット長の鍵を伴う、CBC モードによる AES を使用して暗号化されます。

8.6.2 イネープリング・ソフトウェア

本「クラウド・サービス」には、「クラウド・サービス」期間にわたって、「クラウド・サービス」のお客様による使用に関連してのみ使用することのできるイネープリング・ソフトウェアが含まれます。

以下の IBM ソフトウェア使用許諾は、下記の制限に加えて、それぞれ該当する IBM プログラム・ライセンスの条件に基づいて使用できるソフトウェアとして含まれます。

InfoSphere DataStage

- 使用許諾: 280 PVU (InfoSphere DataStage の「ライセンス情報」資料の定義どおり)
- 使用制限: お客様は、「クラウド・サービス」にデータを読み込むためにのみ InfoSphere DataStage を使用することができます。

InfoSphere DataStage and QualityStage Designer

- 使用許諾: 同時ユーザー 2 名 (InfoSphere DataStage and QualityStage Designer の「ライセンス情報」資料の定義どおり)
- 使用制限: お客様は、「クラウド・サービス」にデータを読み込むためにのみ InfoSphere DataStage and QualityStage Designer を使用することができます。

8.6.3 ベータ機能

「クラウド・サービス」の一部の機能、フィーチャーまたはコンポーネントは早期リリースまたはテクノロジーのプレビュー版で、「クラウド・サービス」内で「ベータ」として特定されることがあります。(以下「ベータ機能」といいます。) これらの「ベータ機能」は、本項の制限および条件を前提として、「クラウド・サービス」のお客様の許可された使用の一部として利用することができます。「ベータ機能」の使用はお客様自身の責任であり、いかなる種類のサポートの義務も伴わず提供されます。「ベータ機能」は、「現状有姿」で提供され、明示もしくは黙示のいかなる保証責任も負わないものとします。これには権原保証責任、権利の不侵害または不干渉に関する保証責任および商品性、特定目的適合性に関する黙示的保証または条件を含みますが、これに限定されません。「ベータ機能」は、IBM によって、製品もしくはオフオファリングとして、または製品もしくはオフオファリングに組み込まれて一般出荷可能になっていない場合があります。IBM は、いつでも事前の通知なく、「ベータ機能」へのアクセスを中止または終了することができます。お客様は、「ベータ機能」を使用できなくなった場合に起こりうるデータの損失を回避するため、予防措置を講じなければなりません。IBM に対しお客様が提供した「ベータ機能」に関するフィードバックまたは提案は、IBM の製品およびサービスの開発、配布、展開および販売において、自由に使用、複製、変更でき、また組み込むことができます。

8.7 IBM Bluemix Data Connect

IBM DataWorks はクラウド・ベースの完全に管理されたデータ準備・移動サービスで、アナリスト、開発者、データ・サイエンティストおよびデータ・エンジニアがデータを活用できるようにします。DataWorks により、技術ユーザーおよび非技術ユーザーは、アプリケーション開発や分析に関するユース・ケースの支援として、データを発見、クレンジング、標準化、変換、ならびに移動することができます。

8.7.1 IBM Bluemix Data Connect Personal

「インスタンス」ごとに、1 か月当たり 100 アクティビティーの実行または最大 1 TB のアウトバウンド・データ帯域幅。アウトバウンド帯域幅は、ターゲットにコピーされたデータ量として定義されます。

8.7.2 IBM Bluemix Data Connect Professional

「インスタンス」ごとに、1 か月当たり 500 アクティビティーの実行または最大 5 TB のアウトバウンド・データ帯域幅。アウトバウンド帯域幅は、ターゲットにコピーされたデータ量として定義されます。

8.7.3 IBM DataWorks Enterprise

「インスタンス」ごとに、1 か月当たり 5000 アクティビティーの実行または最大 50 TB のアウトバウンド・データ帯域幅。アウトバウンド帯域幅は、ターゲットにコピーされたデータ量として定義されます。

8.8 IBM Streaming Analytics

IBM Streaming Analytics Standard Plan の「クラウド・サービス」では、リアルタイム・データ・ソースからのデータ受信時にお客様がそのデータを取り込み、分析し、モニターし、関連付けることができます。

単一のストリーム・ノード・インスタンスは、1 CPU、4 コア、12 GB RAM および 25 GB ディスクを備えた仮想サーバーになります。